

桂坂山の手俱樂部だより

(第30号)

平成25年2月1日発行

桂坂山の手俱樂部だより編集委員会



序曲より

フィナーレを大切に！

会長 八木 兵司

人の一生は、それぞれ固有の物語を紡ぐようなものであると言われているが、如何に充実した人生を過ごしてきたかでその人の人生物語の評価が決まるのではないかと思えます。そしてその物語で大切なのは、序曲がいくら素晴らしいものであってもフィナーレが孤独でみじめなものであつては成功物語とは言えないでしょう。人生物語をハッピーエンドで締めくくるためには、充実した晩年を過ごすことが欠かせません。ここにわれわれの倶楽部の存在価値があるのではないかと思えます。

晩年になるとどうしても外に出るのが億劫になって、ともすると家にとじこもって孤独な生活

を送りがちになりますが、そうすると体も衰えてくるし、頭の方もボケが進みやすくなります。友人や仲間の多い人ほど元気で長生きをする傾向があるとも言われています。我々の倶楽部の総会議案書の裏表紙に「会員生活十ヶ条」が



掲載されていますが、そこに書かれているように、われわれ高齢者ほど積極的に外に出かけて仲間との交流に努め、楽しく充実した生活を目指すことが大切だと思います。そのためには、当倶楽部の同好会活動や互礼会・親睦会等の諸行事にできるだけ積極的に参加し

て、仲間と共に人生のフィナーレに向けた時期を愉快地に過ごすことだと思えます。

桂坂学区には、現在六十歳以上の方が三千人程おられるようですが、この人数は今後ますます増えていきます。桂坂地域を活性化していくためには、われわれの倶楽部の存在感がますますクローズアップされてくると思われれます。われわれ会員は、積極的に仲間との交流を図ると共に、必要に応じて社会貢献に努めたりしながら地域の未加入の人たちとも行動を共にして、地域全体を元気にしていくことが望まれます。そして、結果的に会員の皆様それぞれの人生物語のフィナーレがハッピーに進展していけばと願っております。

役員会だより

1. 第3回役員会開催（11／6）

- (1) 全体活動、同好会活動、区老連活動の報告がありました。
- (2) 「ふれあいトーク」「趣味の作品展」の反省を行いました。
- (3) 高齢者会員「食事会、懇談会」の開催状況の報告がありました。
- (4) 同好会の区老連活動参加費、慶弔費の見直しについて検討を行いました。
- (5) 新年互礼会の開催要領の検討、確認を行いました。

市・区老連だより

1. 第1回区老連スカイクロス大会に参加 若手委員 長谷川 文彦

残暑まったただ中の9月19日（水）、西京区老連若手委員会が、京都市11行政区のトップをきって主催した、ニュースポーツ「スカイクロス大会」には各学区から計47名、内山の手倶楽部から有志5名が参加しました。スカイクロスについては、西京区老連体育委員・若手委員を中心に、一昨年12月から複数回、桂坂社協などの指導を受けて、大会開催に備えていたものです。（本大会も桂坂社協にご指導願った）参加者の皆さんは、境谷公園内の難しいコース設定にもめげず、初心者・経験者を問わずスカイクロスの楽しさを満喫し、第2回大会までに真剣に練習を重ねることを心に期して、昼過ぎ解散しました。

なお、25年度には、区老連若手委員会としてコーン、リングなど競技用具を常備し、第2回大会の開催に備えてスカイクロスの一層の普及・充実を図る方向と聞いています。

2. 第7回区老連ボウリング大会、7連覇ならず 体育委員 田中 健一

10月29日（月）区老連ボウリング大会に各学区から計67名、内山の手倶楽部ボウリング同好会7名が参加しました。平成18年から始まった大会に6連覇した桂坂ですが、残念乍ら今回は男子松尾学区大平昭夫さん、女子福西学区梶本詔子さんに優勝を譲りました。（女子2位 高木紀子さん（かえで））

なお、12月7日（金）市老連ボウリング大会に11行政区計206名、内西京区老連20名が出場。西京区夢の初優勝川岡学区大島民弥さん、2位同井上 実さん。桂坂学区高木紀子さんは9位、内藤邦昭さん（かえで）は10位に入る健闘ぶりでした。

3. 親睦グラウンド・ゴルフ大会田畑さん女子優勝 体育委員 田中 健一

台風16号の影響で1日順延された11月7日（水）、区老連親睦グラウンド・ゴルフ大会に各学区計205名、内山の手倶楽部グラウンド・ゴルフ同好会20名が参加しました。

参加者200人超のため2部制となった混乱もなく、絶好の秋晴れの下、整備の行き届いた小畑川中央公園グラウンドの土の感触を存分に楽しみました。桂坂は女子優勝田畑恵子さん（ひいらぎ）同10位長谷川洋子さん（さつき）男子3位足立郁男さん（ひいらぎ）、同7位松本正二さん（ひいらぎ）同10位岡村重臣さん（さくら）などが日頃の練習の成果を存分に発揮、上位入賞の活躍をみせました。

4. 市老連ペタンク大会に桂坂4チーム出場 若手委員 長谷川 文彦

11月15日（木）市老連ペタンク大会に11行政区計90チーム・270名内西京区老連13チーム・39名が出場しました。西京区老連13チームには、7月11日（水）第5回区老連ペタンク大会で上位に入った桂坂山の手倶楽部ペタンク同好会4チーム（山の手倶楽部だより28号既報）が晴れて仲間入りし、

ブロック優勝には至りませんでしたでしたが、堂々と健闘しました。この出場で得た経験を生かしてさらに練習を積み、25年度につなぎたいと思います。

平成25年新年互礼会開催

事務局 岡村 重臣

厳しい冷え込みも少し和らいだ1月12日（土）午後0時30分より、ふれあい会館に於いて昨年同様106名の参加者を得て新年互礼会を開催致しました。

互礼会は、初めに八木会長が「全国的に老人クラブの会員が減少傾向にある中、当倶楽部は会員が年々増加しており、同好会の活動も活発に行われていることはまことに喜ばしい限りであります。これはひとえに会員の皆様のご理解とご支援のたまものであり、お礼を申し上げます。今年もこの組織力を生かし更なる発展を期待しています。」と挨拶され、続いて松本副会長の発声による乾杯で始まりました。

司会は青山正男さんが担当され、軽妙なジョークを交えて快いテンポで宴を進めていただく中、今年度入会された方4名が紹介され壇上で挨拶をされました。続いてお待ちかねのビンゴゲームで会場もリーチ、リーチと大いに盛り上がり、歓談の輪がそこかしこに広がる中、カラオケ同好会代表長谷川文彦さんのリードにより全員で「青い山脈」を合唱し、岡村副会長の中締めのことばでお開きとなりました。

皆様今年も良いスタートが切れたのではないかと思います。ありがとうございました。



同好会だより

囲碁・将棋同好会 — 今年の意気込み

あかしあ 西澤 四郎

歌舞伎俳優市川團十郎は、「私は大の囲碁好きで、囲碁は人間の創り出した最高のゲームだ」と云ってます。

ご存知のように囲碁は、碁盤と碁石を使ったゲームで奈良時代以前に中国より伝来したようですが、碁盤や碁石は古代中国の占の道具だったよで、いつ頃から囲碁と云うゲームになったか分かりません。正規の碁盤は19路盤で $19 \times 19 = 381$ の目に黒白の石を打ち(置き)ますが、場所が広くて時間がかかります。そこで、初心者に取り組み易いよう13路盤、9路盤を使うようになりましたが、今では、張栩棋聖の考案した5分で終わる4路盤が子供に分かり易く人気ようです。

囲碁のルールは単純なのに深く考える必要があり集中力や思考力が養われ、礼に始まり礼で終わる行儀作法が大切なゲームです。これを教育現場に取り入れようと東京中央区教委は16の区立小学校に授業化を提案しています。また、長野県大町市では「アルプス囲碁村計画」で町起こしをしています。小学校で囲碁に



積極的に取り組んでいる都道府県は埼玉と千葉で、残念ながら京都の教委はあまり関心を持っていないようです。

それでも、京田辺市立松井ヶ丘小学校は日本棋院主催の全国大会に出場し、洛南附属中学は中学の部で全国優勝しています。立命館大学囲碁部も強豪ぞろいです。

さて、山の手倶楽部囲碁・将棋同好会のメンバーに強豪は見ませんが、優しくて親切な人達が大勢います。長年会長（同好会責任者）を務められた上久保氏が退任され、新会長伊藤文夫氏（かえで）が選出され、新会長のもと桂坂山の手倶楽部の倶楽部起こしは囲碁・将棋同好会からと全員燃えています。

ルールも知らない初心者歓迎。女性は特に歓迎。毎週月曜日午後、100円硬貨3枚を握りふれあい会館にお越し下さい。かつてのイケメンが待っています。

その他のお知らせ

1. 「昔遊びの会」ご参加のお願い

今年も例年通り2月16日（土）午前10時より桂坂小学校に於いて、PTA、地域女性会、山の手倶楽部の人達の参加協力により開催されます。

この催は昔懐かしい楽しい遊びを通して、小学生達と交流し心通わせる事の出来る数少ないチャンスなのです。会場では、カルタ、折り紙、コマ廻し、囲碁将棋などの他、グラウンド・ゴルフも予定しています。寒い時期ですが、参加して頂けるようお願いいたします。

2. 口座引落のご案内

来年度の当倶楽部の会費1800円は、4月15日（月）京都中央信用金庫のご指定口座より引き落としになりますので、お知らせします。

3. 第22回総会・親睦会開催のご案内

今年度も残すところ2ヶ月となりました。会則に基づき4月20日（土）11時より「ふれあい会館」において第22回定例総会を予定しております。総会に引き続き親睦会を開催します。

後日、書面でご案内しますので、会員の皆様お誘い合わせの上ご出席頂きますようお願いいたします。

4. 各単位倶楽部の総会日程

第1倶楽部	平成25年2月10日（日）11:30より	かえで自治会館
第2倶楽部	平成25年2月9日（土）10:00より	ふれあい会館第3研修室
第3倶楽部	平成25年2月9日（土）11:00より	ひいらぎ自治会館
第4倶楽部	平成25年2月10日（日）11:30より	つばき自治会館
第5倶楽部	平成25年1月19日（土）開催済み	

お知らせ

新しく会員になられた方（11月以降）

敬称略

お名前	自治会	同好会	お名前	自治会	同好会
内田 克己	かえで	歩、G・G、ダ、ハイ	溝内 清子	つばき	書道、G・G
平井 廣美	ひいらぎ	謡曲	田窪 浩治	もみの木	ボウリング

退会された方（11月以降）

伊藤繁子さん（あかしあ）、土橋音和さん（さつき）、山本正美さん（さつき）、網島久美子さん（もみの木）、伊東禎子さん（ひいらぎ）、亀川良夫さん（あすなろ）

阪本 健さん（かえで）は昨年12月ご逝去されました。ご冥福をお祈りします。

今年度の編集委員 西澤 四郎、岡村 英明、小松 久夫、森位 洋平、岡村 重臣